

銀賞

クランプ装置

[宮 崎 県 支 部]

有 限 会 社 洋 南 重 機
藤 森 勇

【考案の動機】

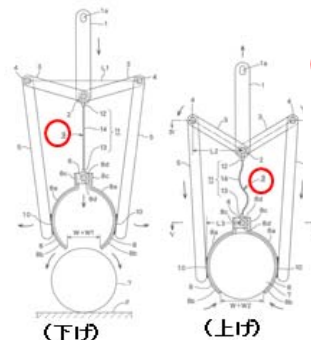
建設機械の連結部には、ほとんど取付けピンが使用されています。ピンはグリス等で潤滑されているため、分解作業時、手で掴むと手が汚れる上に、滑って落としてしまう可能性があります。特に大型ピンは重く負担も掛り、危険度が増します。また、ピンは地面に置いた状態では大変掴みにくいです。これらの問題解決のための装置です。

【考案の内容】

地表に置いたピン類を掴み上げる装置です。ピンの真下まで面で包み込み構造で落下の危険性は少なく、重いものほど掴む力が強くなる性質があります。構造は簡単で、小型用から大型ピン用まで製造できます。人の手の持ち上げから、クレーンでの吊上げまで可能です。

【クランプ装置】

左上: 110~120Φ 用
左下: 90~100Φ 用
右上: 55~65Φ 用
右下: 70~80Φ 用



⑨ 安全装置(ワイヤ又はチェーン等)
センター軸が左右の外側軸を結ぶ線より上方に位置するのを阻止する。上に行くとき逆転して、ピンの把持が緩んでしまう。

0.7クラスブレーカチゼルの吊り具製作



重量: 118Kg



125~135Φ 用

安定して、しっかり掴む

【考案の効果】

3K(「きつい」「汚い」「危険」)の防止、抑制に寄与できました。